

貧酸素水塊は北上した模様です

# 東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター  
2010/07/01

漁業調査指導船江の島丸により東京湾調査を実施しました。

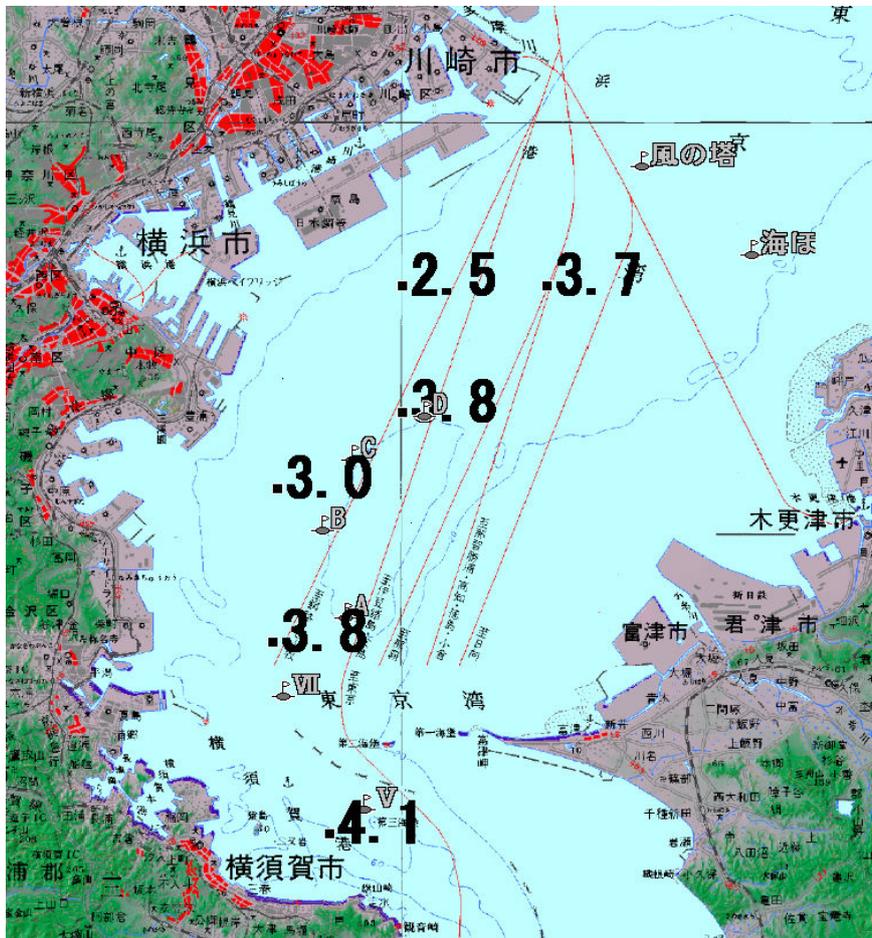
○赤潮が発生し、水色は非常に悪くなっています。

この赤潮は渦べん毛藻 *Ceratium fusus* (ケラチウム・フスス) によるものです。

○水温は表層で 24~26℃ 台、底層では 15~16℃ 台です。南部海域で底層の水温が低めです。

○塩分は、表層で 26~29、底層では 34 以上です。表層と底層の塩分差があります。外洋からの高塩分水の波及が全ての調査点の底層にみられました。

○貧酸素水塊 ( $\leq 2.5\text{ml/l}$ ) は扇島沖でのみ見られました。



底層の溶存酸素量 (ml/l)

発行 神奈川県水産技術センター  
資源環境部  
電話 046(882)2313

上下層の水温差は 10℃ 程度あります。

漁獲物の取り扱いにご注意下さい。